

平成 28 年 5 月 9 日

各 位

会 社 名	株 式 会 社 免 疫 生 物 研 究 所 (コード番号: 4570)
本店所在地	群馬県藤岡市中字東田 1091 番地 1
代 表 者	代表取締役社長 清 藤 勉
問 合 せ 先	取締役事業統括推進本部長 中 川 正 人
電 話 番 号	0274-22-2889 (代表)
U R L	<a href="http://www.ibl-japan.co.jp">http://www.ibl-japan.co.jp</a>

## 営業外収益の計上及び営業外費用の計上 並びに特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、平成28年3月期第4四半期連結会計期間（平成28年1月1日～平成28年3月31日）において、債務消滅益（営業外収益）、為替差損（営業外費用）、新株発行費等（営業外費用）及び投資有価証券評価損（特別損失）並びに当社が保有する連結子会社への貸付金に対して貸倒引当金の繰入処理（特別損失）及び関係会社株式評価損（特別損失）の計上につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 債務消滅益（営業外収益）の内容

当社が未払金として計上していた債務5,376千円において、返済期間の時効により、返済の義務が消滅致しましたので、営業外収益へ計上する予定であります。

#### 2. 為替差損（営業外費用）の内容

平成28年3月期第3四半期連結累計期間（平成27年4月1日～平成27年12月31日）において、営業外費用に為替差損を281千円計上しておりましたが、為替相場の変動により、平成28年3月期第4四半期連結会計期間（平成28年1月1日～平成28年3月31日）において、4,193千円の為替差損が発生したため、平成28年3月期連結会計年度（平成27年4月1日～平成28年3月31日）においては、営業外費用に為替差損5,489千円を計上いたします。

#### 3. 新株発行費等（営業外費用）の内容

平成28年2月12日発表「第三者割当てによる新株式、第1回無担保転換社債型新株予約権付社債及び行使価額修正条項付き第2回新株予約権の発行並びにコミットメント条項付き第三者割当て契約に関するお知らせ」における資金調達において発生した弁護士費用、会計士費用、登記費用等により、新株発行費5,927千円、社債発行費3,708千円を営業外費用に計上する予定であります。

#### 4. 投資有価証券評価損（特別損失）の内容

当社が保有する投資有価証券につき、簿価に比べ実質価格との差が著しく乖離したものについて、投資有価証券評価損15,447千円を特別損失として計上する予定であります。

#### 5. 連結子会社の貸付金に対して貸倒引当金の繰入処理（特別損失）及び関係会社株式評価損（特別損失）の内容

個別決算におきまして、当社の連結子会社である株式会社ネオシルク化粧品の今後の事業環境及び収支予想に基づき、検討しました結果、同社への貸付金残高80,000千円に対して関係会社貸倒引当金繰入額56,048千円を特別損失として、計上する見込みであります。また、同社の純資産額が減少し当社保有の関係会社株式の実質価額が著しく低下したため、当社は約20,000千円の子会社株式評価損を特別損失として計上する必要が生じました。

なお、上記の関係会社貸倒引当金繰入額及び子会社株式評価損は、連結財務諸表上では全額消去されるため、連結業績への影響はありません。

#### 6. 業績に与える影響

当社、連結決算に与える上記、1.～4.の影響につきましては、当第3四半期以降における売上高が順調に推移したことや代理店政策の変更による粗利益率の改善等により、営業外費用及び特別損失を吸収し、本日公表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」のとおりとなりました。また、上記、5.における、関係会社貸倒引当金繰入額及び子会社株式評価損は、個別財務諸表のみで計上されるものであり、連結決算では消去されるため、連結決算への影響はありません。

また、今後公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以上